

平成 26 年度留学生交流実務担当教職員養成プログラム(講演会)

実施要項

独立行政法人日本学生支援機構

1. 目的

留学生交流実務担当教職員養成プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が、我が国の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、準備教育施設及び留学生関係団体において留学生交流業務に携わる教職員に対して、我が国への留学生受入れ及び海外への留学生の派遣に関する分野の専門的知識や適切な実務研修の機会を提供することにより、我が国における留学生交流（受入れ及び派遣）体制の整備・充実に資することを目的とします。

2. 内容

ーグローバル人材の育成についてー

現在、グローバル人材の育成についての取組が国をあげてのテーマとなっています。しかしながら、学生本人も教職員もグローバル人材になった後のことまで考えているでしょうか。本プログラムでは、まず、グローバル人材の定義を再確認し、その上で、学生がグローバル人材になった後にどのようなキャリアプランがあり得るのかについて、国際連合をはじめとする国際機関で勤務することを例に挙げながら、国際機関における日本人の最新の状況や国際機関において活躍するにはどうしたらよいか等について学びます。

また、産業界が求めるグローバル人材の資質や、我が国ではまだ認知度が低い国際バカロレア教育を通じての人材育成や人材採用など日本経済団体連合会の取り組みについて学習します。

3. 講師と演題

萩野 敦年氏（外務省総合外交政策局国際機関人事センター課長補佐）

「グローバル人材になって何をを目指すのか？ー国際機関で働くという選択肢」

長谷川 知子氏（一般社団法人日本経済団体連合会社会広報本部副本部長）

「産業界の求めるグローバル人材と経団連の取り組み」

4. 実施形態

講演会形式とし、講師による講演と質疑応答により実施します。

5. 日時及び会場

(1) 日時：平成 27 年 1 月 23 日（金） 14:00～17:00

(2) 会場：機構東京国際交流館プラザ平成 3 階 国際交流会議場

（東京都江東区青海 2-2-1）

<新交通ゆりかもめ「船の科学館」東口より徒歩 3 分又はりんかい線「東京テレポート」B 出口より徒歩 15 分>

6. 定員

200名程度

7. 受講対象

外国人留学生が在籍する大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校、準備教育施設及び留学生関係団体等において留学生交流業務に携わる教職員等

8. 受講申し込み方法

機構のホームページ（http://www.jasso.go.jp/study_j/training2014_1.html）※から、受講申し込みフォームにて申し込みをしてください。

●申し込み締め切り期日

平成27年1月16日（金）17時まで

注：同じご所属から複数参加の場合、お一人ずつご入力・送信して頂きますようお願いいたします。

※ 機構ホームページ（<http://www.jasso.go.jp/>）にアクセスしてください。トップページ上側のバナーのうち、「留学生支援」の文字上をクリックし、ページが開いたら右側の「メニュー」のうち、一番下の「留学生交流に携わる皆さまへ」部分の「留学生交流実務担当教職員養成プログラム」をクリックし、「■テーマA 講演会」の「講演会の詳細はこちら」をクリックすると、当該ページが表示されます。

※留意事項

受講申し込みフォームにご入力・送信後、申し込み完了の画面が出ましたら受理完了ですので、別途ご連絡は致しません。申し込み後は、開催日当日、直接、会場にお越しください。

9. 受講経費

受講費は無料としますが、受講に係る旅費及び宿泊費等については、各機関又は各参加者の負担とします。

10. その他

大規模災害等の発生や、公共交通機関の確保及び安全性に危惧が生じるなど、本プログラムが成立しない恐れがある場合には、実施直前でも本プログラムを中止することがあります。

また、実施日程や会場等は都合により変更になる場合があります。この場合、書面での連絡は行いませんので、必ず機構ホームページで随時ご確認ください。

なお、本プログラムの中止・変更を決定した場合、旅行のキャンセルに伴う経費等については、機構では一切負担することができませんので、あらかじめご承知おきください。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人日本学生支援機構
留学生事業部留学情報課 企画調査係
「研修プログラム担当」

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

電話：03-5520-6111 FAX：03-5520-6121

E-Mail：ij@jasso.go.jp